

米沢興譲館高校SSH通信



令和4年度イノベーター育成塾

令和4年5月9日（月）イノベーター育成塾令和3年度修了式（3年生3名）・令和4年度入塾式（2年生14名）が山形大学工学部で行われました。修了生には塾長（城戸淳二教授）から直接修了証書が授与され、新しく入塾する生徒代表者による宣誓が行われました。

今後、入塾した生徒たちは、自らの興味関心に近い研究室に配属され、大学生や大学院生、留学生とともに研究を進めることになります。

イノベーター育成塾を通して得られたもの

CSS部 3年 女子

私たちコアスーパーサイエンスクラブ（CSSクラブ）の3年生は、昨年度の秋ごろからおよそ半年間にわたって、山形大学工学部の先生方や大学院生の方々にご指導をいただき、研究活動を行いました。化学・物理・生物・情報などそれぞれが興味を持っている分野に分かれてテーマを設定し、研究活動に取り組んだ後、その成果を英語で発表しました。

活動を通し、私たちは研究に関することだけでなく、人前で発表するときの重要な点など多くのことを教えていただき、学ぶことができました。この貴重な体験を通して得られたことを活かし、研究はもちろん様々なことに挑戦して将来を担う一員として頑張っていきたいと思います。

CSSクラブ2年生の皆さん、いよいよ入塾です。イノベーター育成塾を通して得られる経験は、将来の研究に役立つものだけではなく、多くの得難いものを得られる貴重な機会です。研究というものは決して楽なことばかりではないですが、是非楽しみながら頑張ってください。



イノベーター育成塾入塾式と展望

CSS部 2年 男子

私は、先輩たちのコアスーパーサイエンスクラブ（CSSクラブ）の活動の様子を見てきて、CSSクラブ2年生が入塾できる「イノベーター育成塾」を心待ちにしていました。高校生でありながら、実際の大学の研究室で行われる研究に取り組むことができるというのは、大変貴重な経験になります。

私は1年生の頃、他の部員とともにグループを組んで複数の競技大会やイベントに参加することはあったのですが、自分自身で研究課題を見つけ、取り組むということはできていませんでした。現在も本当に自分が研究したいことは何か決めかねているところではありますが、今回の機会を活用し、本格的な研究に取り組んでいけたらと思います。

また、私たちはこれから研究室に配属される前に、城戸先生の「お題」に対する「自分なりの解答」を考え、プレゼンテーションするという「塾長ゼミ」が何度かあります。塾長ゼミにも全力で取り組み、プレゼンテーション能力やアントレプレナーシップなど、今後の社会を生き抜くための基礎となる力を身に付けていきたいと思っています。

